

インフォメーション

事務局からのお知らせです

■たかが枝豆、されど枝豆

9.7枝豆集会・小祝さんのお話しより

◎枝豆は初期にpH6.5をこえているくらいに土壌を調整し、収穫した時に6.0程度で終わるようにします。生育後期にpH、6.0を切れないように、つまり吸われる分を考えて石灰をしっかりと入れておくことが大切です。甘さを作るのもこのカルシウムが重要な働きをします。

◎豆の成分に多く含まれるカリウムはブラスイオン。この影響を受けやすいのが苦土です。味のさわやかな枝豆を作るには苦土が必要で、光合成を充分させ未消化の窒素をなくすことが栽培上のポイントです。量はカリウムと同等、または0.8倍した値が理想的。苦土は葉緑素の形成に必要で、足りなくなると下葉から枯れてきます。枝豆の油脂分を出すのも苦土が重要です、十分あると莢に黄色味がこなくて、若々しい状態が続きます。

◎苦土にも種類があり、硫酸苦土と水酸化苦土があります。硫酸苦土は水溶性、元肥でも使えますが、どちらかというと追肥用です(苦土含量は20~27%)。硫酸を含んでいるので、うまみがですが、施すすぎは硫酸根の原因となってしまいます。水酸化苦土は元肥用(苦土含量は50%)。自分の圃場にあった使い回しをしましょう。

◎マメ科の作物は根粒菌が空気中の窒素を固定してくれるからと、畑の窒素補給を欠かしてはいけません。作物の根の健全な生育には、科を問わず初期の窒素補給が大切で、このために反あたり4~6キログラムの窒素補給が必要です。また有機肥料の場合、窒素分はたんぱく質の形で存在しますが、これを吸いやすいアミノ酸の形に分解させて施すことも大切です。たんぱく質の分解は、アミノ酸からアンモニア、硝酸、窒素ガスと進みます。ちょっとア

ンモニア臭があるかなというぐらいが、アミノ酸量が多い状態。このような状態の肥料を広範囲に施して使えば、根がより健全に育ち、ひいては根に棲む根粒菌の活動(空気中の窒素固定)も活発に進むとお話でした。(事務局・鈴木)

■土壌分析器Dr. ソイルの販売が終了いたしました。

最終的な数字は購入者数60件、台数69台となりました。多くの方がいつでも土壌分析をできる環境が整い、永続的な土作り・秀品率の向上に繋がるのではないかと期待できます。今後農産部会では「パソコン教室」という名前で、土壌分析方法とパソコンを使った施肥設計の講習会を進めていきます。既に11月21日に長崎、27日に山梨での開催が決定しています。この教室は各地の農産会員の皆様の依頼で開催を決めていくスタイルですので、ぜひご検討のうえ事務局への呼びかけをお願いします。お待ちしております。(事務局・鈴木)

■フードショップカメダさんが本を出版されます！

らでいっしゅぼーやWESTの会員さんにパンをお届けしている「フードショップカメダ」の亀田聖治さんからこんなメールをいただきました。「“お家で作ろう天然酵母パン”と題して本を出版します。7月下旬に写真撮影などが始まり、ようやく完成しました。酵母の起こし方から、レシピ50数種類を公開しています」。亀田さんは「聖庵」という名のお店も出されていて、北新地店・大丸梅田店につづき今年11月に梅田阪急百貨店でも販売が始まりました！ホームページも開設、天然酵母パンづくりへの想いを綴っておられるほか、パンの通信販売や家庭でもつくれるようにグッズの販売も行なっているらしいです。

「忙しさに巻き込まれ、何のためのパンづくりなのか?など正面から向き合うことはない日々を過ごしていた頃と違い、会社としての理念の確立そして自らの方向性を見出すことができた天然酵母パンとの出会い、以前とは全く違った気持ちになりました」のろくてもおそくても自然の中でつづり続けていきたいと願っております」(HPより抜粋)。

みなさんもお家で天然酵母のリズムに合わせたパンをつくってみ

てはいかがでしょう?
<http://www.hijirian.co.jp>

カラー72ページ・2色
16ページ・B5変形
発行 ウェイツ
1,400円+税 11月
23日 全国書店にて発売



Radix Milestone

・・・活動短報・・・

2001年10月

- 2 北海道集会打合せ
- 3 総会準備委員会 vol.2
- 11 圃場試験視察(茨城)
- 14 神奈川センター収穫祭(酪農王国)
- 19 Radix News Letter 8号発行
- 19 第9回Radixの役員会(虎ノ門)
- 26・27 2001年作物別技術交流集会きのご編(群馬)

2001年11月

- 2 畜産部会肉鶏分科会(虎ノ門)
- 3 総会準備委員会 vol.3
- 8・9 畜産部会肉牛分科会(北海道)
- 9・10 2001年作物別技術交流集会いちご編(栃木)
- 16・17 第5回小祝塾北軽井沢編
- 16・17 畜産部会放牧豚分科会(北海道)
- 20・21 畜産部会乳牛分科会(岩手)
- 21 パソコン教室長崎編
- 27 パソコン教室山梨編
- 28・29 畜産部会鶏卵分科会(山梨)
- 29 第10回Radixの役員会(虎ノ門)

後記

足裏マッサージは偉大だ。冷えきった足を温め肩こりを和らげる。どこを押されても強烈に痛く、そこにつながる器官が弱っているのねと分かる。飲みすぎ、食べ過ぎって肝臓や腎臓が悲鳴をあげてるらしい。ん?自分自身のことなのに「らしい」程度しか分からないなんて、情けないなあ。もっと自分の身体に耳を傾け、いたわらなくちゃいけない。自分で足や手の指を回すだけでもかなり身体の調和は図れるのだそう。それで調子がよくなった、私も健康だわ、といってまた飲み歩くから元の本阿弥になるわけで。ちょっとした病気の素も元気の素も自分自身の中にある。もっと自分の身体に耳を澄ましてその声を聴きとらなくちゃ。隣人を愛する前に自分を愛するのだー! (怪しい?) (鳥田)

Radix News Letter

9号2001年12月15日発行
らでいっしゅぼーや環境保全型生産者団体
Radixの会

〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-8-21 虎ノ門33森ビル別館2F
TEL 03-5470-7652 FAX 03-5470-7634
E-MAIL office@radix-jp.org

Radixの会についてのお問い合わせは事務局までお願いいたします。

次号は1月中旬発行の予定です

この会報は大豆油インキを使用しています。

R100
古紙配合率100%再生紙を使用しています